

平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年12月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家
 コード番号 3399 URL <http://www.yamaokaya.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山岡 正
 (氏名) 成田 弘之

TEL 029-896-5800

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の業績(平成25年2月1日～平成25年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	6,440	△1.8	44	—	69	710.6	△136	—
25年1月期第3四半期	6,555	3.8	△16	—	8	—	△64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年1月期第3四半期	△168.31	—
25年1月期第3四半期	△79.68	—

当社は、平成25年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
26年1月期第3四半期	4,604	—	1,084	—	23.4	—	1,327.79	—
25年1月期	5,119	—	1,234	—	24.0	—	1,513.03	—

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 1,077百万円 25年1月期 1,227百万円

当社は、平成25年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年1月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

3. 平成26年1月期の業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,695	△2.4	200	52.0	230	30.9	△44	—	△54.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期3Q	823,000 株	25年1月期	823,000 株
② 期末自己株式数	26年1月期3Q	11,700 株	25年1月期	11,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期3Q	811,300 株	25年1月期3Q	811,300 株

当社は、平成25年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成25年2月1日から平成25年10月31日まで）におけるわが国の経済は、現政権によるアベノミクスに伴う円高の是正や株価上昇など、景況感は徐々に改善され明るい兆しが見られたものの、雇用や所得環境は依然として厳しく個人の可処分所得についても未だ増加の兆しがみられません。さらに平成26年4月以降の消費税増税による実質所得の減少が懸念されており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

外食産業におきましては、エネルギーコストの上昇や原材料価格の上昇に加えて、消費者の生活防衛意識による低価格・節約志向は依然として高く、個人消費は低迷しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社では引き続き既存店の営業力強化を行っており、期間限定メニューの定期的実施、モバイルコンテンツの活用による販売促進策、社内プロモーションによる従業員のモチベーションアップ及びそれに伴うQSCの更なる向上等により売上計画の達成に向けた取組みを行い、さらなる収益力強化に努めております。

コスト面につきましては、原価は今後の原材料価格の上昇を見据えて、引き続き厳しいロス管理を行っております。また、ワークスケジュール管理による人件費の厳格なコントロールを継続しております。さらに今後のエネルギーコストの上昇を抑制するための施策を検討及び実施しております。その他、店舗管理コストも徹底的な効率化を図りました。

なお、当第3四半期会計期間は、北海道に山岡家1店舗の出店を行い、大阪王将業態のフランチャイズ契約解約に伴いFC店舗4店舗の閉店を行ったことにより、当第3四半期末の店舗数は129店舗となりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,440,301千円（前年同期比1.8%減）、経常利益は69,667千円（前年同期比710.6%増）となりました。四半期純損失については、山岡家の閉店や既に開示しておりますとおり、FCの大阪王将業態撤退に伴う店舗閉鎖損失・減損損失など254,563千円が発生したことにより、136,548千円（前年同期は64,645千円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における財政状態は、総資産が4,604,376千円と前事業年度末と比較して515,153千円の減少となりました。資産の増減の主な内訳は、有形固定資産480,837千円の減少、敷金及び保証金90,010千円の減少などです。負債は、3,520,121千円と前事業年度末と比較して364,446千円の減少となりました。負債の増減の主な内訳は、買掛金63,187千円の増加、短期借入金50,000千円の増加、1年以内返済長期借入金33,678千円の減少、長期借入金256,428千円の減少、リース債務83,286千円の減少であります。純資産は、前事業年度末と比較して150,707千円減少いたしました。この結果、当第3四半期会計期間末における純資産は、1,084,255千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して26,491千円増加し、339,051千円となりました。

当第3四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において営業活動により得られた資金は、347,447千円（前年同期比4.4%減）となりました。これは主に、税引前四半期純損失184,722千円に対して減価償却費が332,420千円、減損損失が190,362千円となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において投資活動により得られた資金は、18,781千円（前年同期は145,708千円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が27,000千円、定期預金の払戻による収入が54,000千円、有形固定資産の取得による支出が78,022千円、有形固定資産の売却による収入が17,000千円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、339,737千円（前年同期比226.7%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が790,106千円に対して、短期借入の増加が50,000千円、新規の長期借入による収入が500,000千円、リース債務の返済による支出が83,286千円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、前回発表（平成25年9月6日）の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算方法）

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前当期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	345,560	345,051
店舗食材	141,673	160,893
貯蔵品	13,805	13,135
前払費用	95,831	86,137
繰延税金資産	5,883	72,097
その他	12,426	4,418
流動資産合計	615,180	681,733
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,511,453	2,149,846
構築物（純額）	296,681	262,919
土地	337,516	337,516
その他（純額）	268,427	182,959
有形固定資産合計	3,414,079	2,933,242
無形固定資産		
その他	36,749	34,248
無形固定資産合計	36,749	34,248
投資その他の資産		
投資有価証券	12,248	16,996
敷金及び保証金	771,719	681,709
保険積立金	78,017	84,127
繰延税金資産	76,496	75,137
その他	115,039	97,182
投資その他の資産合計	1,053,521	955,152
固定資産合計	4,504,349	3,922,643
資産合計	5,119,530	4,604,376

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	137,141	200,329
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	1,012,952	979,274
未払金	380,357	362,044
未払法人税等	51,549	11,628
リース債務	86,147	75,961
その他	78,551	41,273
流動負債合計	1,746,699	1,720,511
固定負債		
長期借入金	1,960,137	1,703,709
リース債務	146,615	73,515
資産除去債務	868	1,178
その他	30,247	21,206
固定負債合計	2,137,867	1,799,609
負債合計	3,884,567	3,520,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	683,416	530,641
自己株式	△17,550	△17,550
株主資本合計	1,230,260	1,077,485
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,740	△251
評価・換算差額等合計	△2,740	△251
新株予約権	7,442	7,020
純資産合計	1,234,962	1,084,255
負債純資産合計	5,119,530	4,604,376

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
売上高	6,555,821	6,440,301
売上原価	1,638,540	1,637,700
売上総利益	4,917,281	4,802,601
販売費及び一般管理費	4,933,707	4,757,918
営業利益又は営業損失(△)	△16,426	44,683
営業外収益		
受取利息	5,133	4,761
受取保険料	14,754	10,014
受取賃貸料	24,675	22,676
受取手数料	19,870	19,142
その他	6,821	9,596
営業外収益合計	71,255	66,192
営業外費用		
支払利息	41,424	38,230
その他	4,810	2,977
営業外費用合計	46,234	41,208
経常利益	8,594	69,667
特別利益		
新株予約権戻入益	210	421
特別利益合計	210	421
特別損失		
固定資産除却損	3,187	246
減損損失	25,822	190,362
店舗閉鎖損失	53,689	64,201
特別損失合計	82,699	254,810
税引前四半期純損失(△)	△73,894	△184,722
法人税等	△9,249	△48,173
四半期純損失(△)	△64,645	△136,548

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△73,894	△184,722
減価償却費	383,218	332,420
減損損失	25,822	190,362
店舗閉鎖損失	53,689	64,201
新株予約権戻入益	△210	△421
受取利息及び受取配当金	△5,410	△5,072
支払利息	41,424	38,230
固定資産除売却損益(△は益)	3,187	246
売上債権の増減額(△は増加)	190	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,482	△18,549
その他の流動資産の増減額(△は増加)	8,105	22,607
長期前払費用の増減額(△は増加)	△4,178	356
仕入債務の増減額(△は減少)	56,780	63,187
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△38,310	△61,688
その他の固定負債の増減額(△は減少)	345	△3,153
小計	442,277	438,005
利息及び配当金の受取額	399	455
利息の支払額	△41,248	△37,049
法人税等の支払額	△38,011	△53,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	363,416	347,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△27,000	△27,000
定期預金の払戻による収入	24,010	54,000
有形固定資産の取得による支出	△149,349	△78,022
有形固定資産の売却による収入	—	17,000
無形固定資産の取得による支出	△18,714	△5,241
投資有価証券の取得による支出	△903	△900
その他	26,249	58,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,708	18,781
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	50,000
長期借入れによる収入	850,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△852,306	△790,106
リース債務の返済による支出	△61,293	△83,286
配当金の支払額	△40,407	△16,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,006	△339,737
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	113,702	26,491
現金及び現金同等物の期首残高	250,780	312,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	364,482	339,051

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

地域別売上高の状況

	前第3四半期 (平成25年1月期 第3四半期)			当第3四半期 (平成26年1月期 第3四半期)			(参考) 平成25年1月期		
	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)
ラーメン山岡家									
北海道	33	1,381,852	21.0	34	1,473,442	22.9	33	1,886,195	21.1
茨城県	16	875,235	13.4	16	850,588	13.2	16	1,189,730	13.4
栃木県	8	406,854	6.2	8	412,556	6.4	8	552,357	6.2
埼玉県	10	602,676	9.2	10	619,459	9.6	10	823,119	9.2
千葉県	13	701,375	10.7	13	684,686	10.6	13	947,266	10.6
群馬県	6	298,739	4.5	6	311,285	4.8	6	410,089	4.6
東京都	2	111,274	1.7	2	87,428	1.4	2	152,564	1.7
宮城県	3	154,642	2.4	3	160,816	2.5	3	211,382	2.4
静岡県	7	363,468	5.5	7	350,894	5.5	7	491,209	5.5
福島県	3	106,984	1.6	3	114,160	1.8	3	146,306	1.6
神奈川県	4	188,973	2.8	4	184,511	2.9	4	256,540	2.9
岐阜県	2	66,741	1.0	2	65,170	1.0	2	89,974	1.0
山梨県	3	155,444	2.4	3	156,720	2.4	3	210,502	2.4
山形県	1	43,534	0.7	1	41,309	0.7	1	58,037	0.7
愛知県	5	227,466	3.5	5	226,679	3.5	5	308,005	3.5
三重県	1	49,668	0.8	1	49,820	0.8	1	67,056	0.8
長野県	3	93,133	1.4	3	82,066	1.3	3	127,063	1.4
岩手県	1	40,344	0.6	1	40,785	0.6	1	55,222	0.6
秋田県	1	32,934	0.5	1	34,664	0.5	1	44,820	0.5
青森県	1	32,101	0.5	1	31,378	0.5	1	43,356	0.5
富山県	1	24,179	0.4	1	3,193	0.1	1	28,766	0.3
石川県	1	38,308	0.6	1	35,009	0.5	1	51,064	0.6
兵庫県	1	38,138	0.6	1	32,911	0.5	1	49,936	0.6
大阪府	1	39,444	0.6	1	37,867	0.6	1	52,347	0.6
京都府	1	37,534	0.6	1	23,928	0.4	1	48,412	0.5
福岡県	1	31,919	0.5	1	34,655	0.5	1	44,079	0.5
熊本県	1	6,336	0.1	1	28,590	0.4	1	20,333	0.2
その他	10	406,510	6.2	7	265,718	4.1	11	543,602	6.1
総合計	140	6,555,821	100.0	138	6,440,301	100.0	141	8,909,344	100.0